

社会福祉法人の地域貢献活動事例集

『地域と共に歩む社会福祉法人を目指して』



社会福祉法人金沢市社会福祉協議会

老人福祉施設連絡会

発行にあたって

私たち老人福祉施設連絡会は、金沢市内で事業を展開している老人福祉施設（養護老人ホーム・特別養護老人ホーム・軽費老人ホーム）による組織です。会員施設のサービスの質の向上や、施設相互の情報交換等を目的に研修会の開催や調査研究事業等活動を行っています。平成30年3月1日現在、会員施設は39施設となっており、各施設は社会福祉法人として地域に根差した運営を心がけ、金沢市の高齢者等の暮らしを支えています。

各種福祉サービスが、様々な法改正等を背景に、きめ細やかに対応されていますが、一方で、家族のつながりの希薄化や都市部への人口流出等により、既存の制度によるサービスでは対応できない福祉課題が生じています。そのため、社会福祉法人はその公的な役割を鑑み、持ちうる資産や機能を活用し新たな福祉課題へ対応することが求められています。

こうした状況を踏まえ、本連絡会では、各会員施設独自の地域貢献・社会貢献的な取組を「地域貢献活動」と定義し、平成29年9月にアンケートによる実態調査を行いました。この調査のとりまとめにあたり、厚生労働省通知「社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進について（平成30年1月23日発出）」を参考にしながら、取組の対象要件等をより広く捉えています。

今回、把握した取組を広く周知するため、また地域福祉の推進に役立てるために、地域貢献活動事例集としてとりまとめいたしました。一部の取組のみのご紹介となりますが、それぞれ工夫している点や地域住民との交流の様子が見える事例集となっております。各会員施設の「地域貢献活動」が今後、さらに発展するために、本事例集をご活用いただければ幸いです。

最後に、本事例集の作成にあたりご協力いただきました会員施設の皆様に心から厚くお礼申しあげ、発行のごあいさつとさせていただきます。

平成30年5月

社会福祉法人金沢市社会福祉協議会
老人福祉施設連絡会
会長 中田 雅晴

【 目 次 】

《 各施設の取組事例 》

◇介護予防等の講座・教室の実施◇

1. つつじが丘町会防災講演会（第二万陽苑）・・・・・・・・・・ 1 ページ
2. 元気アップクラブ（石川県八田ホーム）・・・・・・・・・・ 2 ページ
3. お気楽教室（ゆうけあ相河）・・・・・・・・・・ 3 ページ
4. 千坂筋トレ会（第三千木園ひきだ）・・・・・・・・・・ 4 ページ
5. ひきだ健康クラブ（第三千木園ひきだ）・・・・・・・・・・ 5 ページ
6. ひざ・こし しゃんしゃん教室（礎）・・・・・・・・・・ 6 ページ

◇地域住民向け施設設備の開放◇

7. 町屋の開放（彦三きらく園）・・・・・・・・・・ 8 ページ
8. 地域交流室の開放（礎）・・・・・・・・・・ 9 ページ

◇地域清掃活動・除雪活動◇

9. 地域清掃活動（向陽苑木曳野）・・・・・・・・・・ 10 ページ
10. 崎浦クリーン作戦・施設設備の開放（向陽苑崎浦）・・・・ 11 ページ
11. 崎浦クリーン作戦・施設設備の開放（万陽苑）・・・・ 12 ページ
12. 除雪ボランティア（第二金沢朱鷺の苑）・・・・・・・・・・ 13 ページ
13. 戸室和楽ホーム地域雪かき応援隊（戸室和楽ホーム）・・ 14 ページ

◇子どもの見守り・子どもへの福祉学習◇

14. 内川小学校子ども見守りボランティア（第三万陽苑）・・ 15 ページ
15. 小学校児童と施設入居者との交流（やすらぎホーム）・・ 16 ページ

◇地域住民の自主活動の支援◇

16. いずみ地域の友の会の活動支援（なんぶやすらぎホーム）・・ 17 ページ
17. 世代を超えた地域交流（さくらセンター）・・・・・・・・・・ 18 ページ
18. もろえオレンジカフェさくら（花小町もろえ）・・・・・・・・ 20 ページ

◇地域住民と施設利用者の交流企画◇

- 19. 喫茶カラオケ（ケアハウス千木の里）・・・・・・・・・・ 21ページ
- 20. オープンカフェ「いきいきティータイム」（ケアハウスシニアマインド21）・・ 22ページ

◇その他の活動◇

- 21. ドライブレコーダーを活用した高齢者の交通事故防止活動（ケアハウスシニアマインド21）・・ 23ページ

《 参考資料 》

- 地域貢献活動アンケート調査結果報告書・・・・・・・・・・ 24ページ
- 老人福祉施設連絡会会員名簿・・・・・・・・・・ 29ページ



つつじが丘町会防災講演会

◇ 介護予防等の講座・教室の実施 ◇

【活動の概要】

つつじが丘町会主催の防災訓練において防災講演会を行っています。平成29年度は3名の講師を派遣し、AED使用訓練、クッキーを食べた後に水を使わない口腔ケアの実技、水を使わないドライシャンプーの使用体験を実施しました。

【これまでの経過】

平成27年度は車いす使用の実技を行い、平成28年度は施設長による東北の震災における施設の状態について、副施設長から能登沖地震における介護職員派遣の様子について講演し、介護職員からは杖を使用した避難の実技を行いました。



【活動の効果】

水のない災害時は食事の後に口腔内をきれいに保てないため、介護の口腔ケアが役に立つことや、入浴できない利用者に使用しているドライシャンプー等の、施設の介護ノウハウが災害時に有用であることを、地域の方に周知していただくことができました。



【活動の課題】

毎年新しい講演内容を提供してゆくのは大変であり、災害時の介護に関するネタはほぼ出尽くしました。今後も地域の方に興味を持っていただくような企画を打ち出せるかが課題です。



特別養護老人ホーム 第二万陽苑

運営法人：社会福祉法人陽風園
住 所：金沢市大桑町中ノ大平 18-25
電 話：076-243-0101
F A X：076-243-6703



元気アップクラブ

◇ 介護予防等の講座・教室の実施 ◇

【活動の概要】

気軽に運動・体操が出来る場を提供することで、心身機能の継続的な維持・向上を図る事を目的として、看護師による問診、バイタルチェック等で体調確認をした上で、理学療法士による3種の運動機器を活用した運動指導、看護師・介護福祉士によるミニ講義など、健康を維持し元気になるための様々なプログラムを実施。10名程度の登録があり、毎回3～5人程度が参加しています（定員：6名）。

開催日程：毎月第1、第2金曜日 14:00～15:00

主な対象者：介護認定非該当者（シニア元気プログラム運動器機能向上事業の対象者等）

【これまでの経過】

当施設では、平成26年から科学的根拠に基づいた自立支援介護を実践。また、併設のデイサービスセンター湖陽苑では、平成19年から金沢市からの委託で、シニア元気プログラム運動器機能向上事業を実施しており、“施設サービスで元気になる”を目標に掲げ、地域の在宅介護を支えています。

公益的な活動として、地域の方々にも職員が習得している健康、介護に関する知識を還元できないか、シニア元気プログラムに参加された方に実施期間

（3か月）終了後も引き続き運動・体操が出来る場を提供することができないかと検討を重ね、平成29年1月より『元気アップクラブ』を始めました。

【活動の効果】

参加者から「楽しく運動できる」「からだが出来なくなった」等大変喜ばれています。健康維持、体力作りは継続が大切であることから、用具運動はゴムバンドやバランスボールなど運動メニューをたくさん用意して、毎回、参加者を飽きさせず楽しく継続してもらえよう工夫しています。



また、シニア元気プログラム運動器機能向上事業への参加促進にもつながっています。

【活動の課題】

今後、チラシ作成など情報発信の工夫や地域とのつながりを強化するための連携方法を検討が必要であると考えています。

また、参加者が増えた場合の開催頻度や職員体制について検討し、内容を充実していきたいです。



特別養護老人ホーム 石川県八田ホーム

運営法人：社会福祉法人石川県社会福祉事業団

住 所：金沢市八田町東 912

電 話：076-257-2333

F A X：076-257-2348



お気楽教室

◇ 介護予防等の講座・教室の実施 ◇



【活動の概要】

地域の歩行できる要支援高齢者を対象に、月2回、送迎を行い施設パブリックスペースで「お気楽教室」というサロンを開催しています。ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を防ぐため、体操を中心に脳トレ・ゲーム・作品作りなどを行います。

また、イベントへの参加や四季折々の外出を行い、楽しくアクティブに過ごしてもらっています。

管理栄養士・看護師が食事・健康など日常生活における相談に応じ、アドバイスを行っています。



紅葉狩り

介護状態となることを予防しながら、楽しく過ごせるサービスを低価格で提供したいと考え、始めました。



6か月に1回の
ロコモチェック

【活動の効果】

健康づくりはもちろんですが、外出を大変楽しみにしていただいています。閉じこもり・意欲低下防止、参加者同士交流が生まれ、仲間づくりに役立っています。

【これまでの経過】

デイサービスでは、どうしても要介護者様を中心としたスケジュールになってしまいがちです。高齢者のロコモティブシンドロームを防ぎ、要支援・要

【活動の課題】

職員不足のため、地域の参加者を増やせず活動を広げることが出来ません。ボランティアさんの協力を得る事が必要と感じています。



特別養護老人ホーム ゆうけあ相河

運営法人：社会福祉法人中央会
住 所：金沢市西泉 6-136
電 話：076-245-1150
F A X：076-245-1151

千坂筋トレ会

◇ 介護予防等の講座・教室の実施 ◇

【活動の概要】

平成23年から認知症予防や健康づくりを目的に活動しています。平成26年6月より参加者からの依頼により、施設設備を開放しています。月に3回、講師1名と参加者5名程度が活動しています。

【活動の課題】

当初、活動していた場所が参加者増加に伴い手狭になったため、施設設備貸出しの依頼がありました。そのため、平成26年6月より施設にて活動しています。

月に2回は講師が活動前の時間を利用して施設利用者に対して体操を教えています。また、月に1回は参加者がボランティアとして施設の排泄介助で使っている新聞をたたんでいます。

【活動の効果】

講師や参加者が施設を利用することで、施設サービスを理解していただき、施設利用者への体操教室開催や、新聞たたみのボランティアに協力していただいています。

【活動の課題】

参加者が高齢ということもあり、参加人数が少なく開催されないこともあります。地域住民の健康づくりのためにも定期的な開催が必要です。



特別養護老人ホーム 第三千木園ひきだ

運営法人：社会福祉法人千木福祉会

住 所：金沢市疋田 3-58

電 話：076-253-1616

F A X：076-253-1618

ひきだ健康クラブ

◇ 介護予防等の講座・教室の実施 ◇

【活動の概要】

施設設備を開放し、参加高齢者の健康づくりや介護予防につながる体操を行っています。月に2回は外部講師が体操を教えに来ています。その際は施設利用者も参加し、交流を図っています。残り2回は自主的な活動を行っています。



【これまでの経過】

地域包括支援センターふくひさより、地域高齢者の健康づくりや介護予防事業を行うにあたって、場所の貸し出しの依頼がありました。

【活動の効果】

決まった曜日に開催されているので、参加しやすく、外出の機会を持ちやすいです。参加者に施設サービスを理解していただき、施設行事にも協力していただいています。

【活動の課題】

地域住民と施設利用者が協働で活動する際のプログラムの考案。



特別養護老人ホーム 第三千木園ひきだ

運営法人：社会福祉法人千木福祉会

住 所：金沢市疋田 3-58

電 話：076-253-1616

F A X：076-253-1618



ひざ・こし しゃんしゃん教室

～ちょっこり健康寿命、伸ばさんけ？～

◇ 介護予防等の講座・教室の実施 ◇

【活動の概要】

地域住民の健康増進を目的に、理学療法士が構成、実施している体操教室です。膝・腰等の下肢強化はもちろん、体幹強化、脳トレなど、多岐にわたるメニューが提供されています。毎回、約10名が参加しています。

・開催頻度：毎月第2・第4火曜日

午前10時30分～11時

・参加対象者：どなたでも自由に参加できます。

【これまでの経過】

平成27年12月、社会福祉法人制度改革に先駆けた、地域における公益的な取り組み・活動の一環として、また健康日本21（第二次）の中心課題でもある「健康寿命の延伸」を目指す、理事長、法人総括の発案・構想をもとに、池野内科グループ施設の施設長、生活相談員等を中心に検討を重ね、気軽に参加できる体操教室の具現化を図り、平成28年3月7日に初回を開催するに至りました。以降、全45回、述べ429名が参加しています（平成30年2月14日 現在）。

対象者への声掛けや活動周知は、錦町町会、小立野東町会への回覧板による案内や、崎浦公民館、近隣商店、医療機関、地域包括支援センターへのちらし、ポスターの設置協力を通じて行いました。加えて、運営推進会議や研修の場を借りて、体操教室の紹介を行いました。

【活動の効果】

毎回 会場内は熱気に満ち、定刻の30分を優に超過した1時間コースになっていますが、途中退室する方は殆どいません。理学療法士 村田さんのお人柄もあって、笑い声に包まれたあたたかい空間が創られています。参加者からは、「この教室だけは欠かさずに参加している。月2回がちょうど良い」、「当初つらいと感じた筋肉痛が殆どなくなった」、「自宅から近く、徒歩で立ち寄れる」等、感想を戴いています。来設する参加者に、当施設の存在と雰囲気を知ってもらうことで、施設の理解につながると考えています。



【活動の課題】

参加者が増加し、地域交流室が手狭になってきました。より多くの方に参加していただくために、開催・運営方法について検討をすすめています。



ちよつこり健康寿命、伸ばさんけ？

予防だ、いそげ。

のばす

まげる

ひねる

理学療法士がお手伝いさせていただきます！

**ひざ・こし
しゃんしゃん
教室**

無 料

毎月 第2・第4 曜 日
10:30 ~ 11:00
特別養護老人ホーム 礎 (錦町)

池野内科クリニック 千授会グループ

会 場 地 図

特別養護老人ホーム **礎** (いしずえ)

〒920-0952
金沢市錦町2の27番地1

☎ 076-254-5500
fax 076-254-5559

医療法人社団 千授会 池野内科クリニック 院長 池野恒久

診療時間：AM 9:00~12:30 / PM 14:00~18:30 但し(木)PMは往診(医師不在) / (土)PMは16:30まで
休 診：(木)PM、(日)、祝日 ※臨時休診や診療時間が変更になる場合があります
〒920-0005 金沢市高柳町1-12-1 ☎ 076-252-7100



特別養護老人ホーム 礎 (いしずえ)

運営法人：社会福祉法人千授福祉会
住 所：金沢市錦町2の27番地1
電 話：076-254-5500
F A X：076-254-5559



町屋の開放

◇ 地域住民向け施設設備の開放 ◇

【活動の概要】

地域の方が気楽に立ち寄れる場として昭和元年に建てられた町家を改修し、「おきらくさん」と名付けて開放しています。当法人の事業所が2つあり、ボランティアの方々にも協力して頂き、訪問客の対応を行っています。書道教室や水引教室なども開催しており、2階のスペースはギャラリーとしても活用できます。

また、保育、障害分野の法人に協力を依頼し、当法人も含め、種別を越えて現在3法人で定期的に相談窓口を開催しています。

(月・水・金 13:00~15:00)



【活動の効果】



訪問者は少しずつ増えてきました。訪問者同士、ボランティアの方との繋がりができてきました。それぞれ違う種別の法人同士が連携するに当たり、地域や、それぞれの分野について学習会を開催しています。

【これまでの経過】

社会福祉法の改正、地域包括ケアの動向を踏まえ、当施設でできる事はないかと検討しました。平成29年3月より活動を開始し、平成29年12月現在で訪問者は延べ800名ほどになりました。

【活動の課題】

対応する職員の負担が増えています。また、特定の方のみの訪問となっており、地域全体で活用して頂く状況にはありません。

連携法人を更に増やしたいと思っています。



特別養護老人ホーム 彦三きらく園

運営法人：社会福祉法人希清軒傳六会

住 所：金沢市彦三町 1-8-8

電 話：076-223-6611

F A X：076-223-6638



地域交流室の開放

～ 29畳あれば なんでもできる。～

◇ 地域住民向け施設設備の開放 ◇

【活動の概要】

当施設の1階部分、パブリックスペースに位置する地域交流室を無料で提供しています。利用者家族、近隣町会、福祉関係者等に使用していただいています。

- ・ 広さは約29.11畳（48.19㎡）です。
- ・ 一定の要件があります。お気軽にお問い合わせ下さい。

- ・ 施設駐車場を利用できます。時間帯により駐車可能台数が変動します。予めご相談ください。

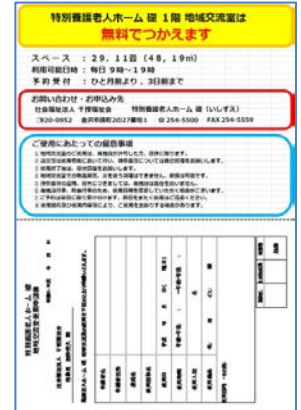
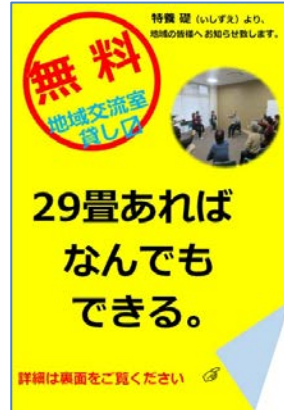


【これまでの経過】

地域交流室の無料開放は開設当初より実施していましたが、積極的なアナウンスは行っておらず、施設行事以外の利用頻度は年5回前後と利用促進とは程遠い状況でした。

平成28年1月、ボランティアさんの「公民館がいっぱいで空いていないことがある。あの部屋使わせてもらえんけ？」という声をきっかけに、私たちに届けられた地域のニーズに応えるべく、取り組みを開始しました。他施設の状況や運営方法等、県外

施設をも対象に調査を進め、永続的に気持ちよく活用できるようルールを設けました。



活動の周知には、ちらしとポスターを使用しました。錦町町会、小立野東町会には回覧板で案内し、崎浦公民館、近隣商店、医療機関、地域包括支援センターには、ちらし、ポスターの設置に協力していただきました。

【活動の課題】

個人やグループによる有益な活動、地域住民の健康や生活満足度が増す活動を支援する場にしていきたいと考えています。定期的な利用（教室等）につなげていくために、引き続きPR活動に努めていきます。より多くの方に使用していただき、地域交流の輪拡大から職員の学び意識向上につなげたいと思っています。



特別養護老人ホーム 礎（いしずえ）

運営法人：社会福祉法人千授福社会
 住 所：金沢市錦町2の27番地1
 電 話：076-254-5500
 F A X：076-254-5559



地域清掃活動

◇ 地域清掃活動・除雪活動 ◇

【活動の概要】

入居者と職員あわせて20名程度と一緒に地区を回り、道路沿いのゴミを拾い、街をきれいにします。

【これまでの経過】

平成25年より、年に数回実施しています。
地域貢献活動により、貢献でき、さらに交流することで施設を理解するきっかけになれば良いと考え、始めました。

【活動の効果】

入居者の気分転換にもなるし、清掃により街をきれいにすることが出来、社会に貢献している意識作りが出来ています。また、地域住民とあいさつを交わすなど、交流することにより、施設を知ってもらうきっかけとなりました。



【活動の課題】

- ・参加者増加時の対応。
- ・実施予定日の天候が悪く実施できなかった場合の次回の設定。
- ・毎回参加者が決まっているため、参加した事のない入居者への呼びかけ。



養護老人ホーム 向陽苑木曳野

運営法人：社会福祉法人陽風園
住 所：金沢市木曳野 4-114
電 話：076-268-6541
F A X：076-268-6551



地域との交流 ① 崎浦クリーン作戦

② 施設設備の開放

◇ 地域清掃活動・除雪活動 ◇

【活動の概要】

地域の一員として、施設周辺道路を清掃するとともに、地域の方が施設を気軽に訪ねられるように努めています。

① 崎浦クリーン作戦は、三口新町の本園が行う社会貢献活動のひとつ。定期的に、始業前の30分間、施設の職員が施設周辺道路のゴミ拾いをしています。

② 施設設備（ホール）を開放し、地域の方に利用して頂いています。

また、地域の方が参加できる公開講座の開催やオレンジカフェへの会場提供も行っています。

【これまでの経過】

① 平成25年から、施設周辺の清掃活動を月に1回実施。

② 平成28年、29年は歯科衛生士による口腔ケアを公開講座として実施しました。

平成29年から「オレンジカフェさきうら」（月1回）の会場として施設のホールを提供しています。

【活動の効果】

① 崎浦地区には、最近ほとんどゴミが落ちていません。もともと環境美化に関心の高い地域です。

② 養護老人ホームを少しでも多くの方に知っていただけます。

「オレンジカフェさきうら」は参加者が増加傾向にあります。



【活動の課題】

① 道路清掃は、各施設が一斉に行うため、日程を事前に決めています。天候が悪いと中止せざるを得ません。

② 公開講座は、平日の日中に開催していますが、地域の方の参加が少ないです。講座内容も入所者、地域の方が興味を持つ内容を検討していく必要があると感じています。



養護老人ホーム 向陽苑崎浦

運営法人：社会福祉法人陽風園
住 所：金沢市三口新町 1-8-1
電 話：076-263-7691
F A X：076-260-0636



地域との交流 ① 崎浦クリーン作戦

② 施設設備の開放

◇ 地域清掃活動・除雪活動 ◇

【活動の概要】

地域の一員として、施設周辺道路を清掃するとともに、地域の方が施設を気軽に訪ねられるように努めています。

① 崎浦クリーン作戦は、三口新町の本園が行う社会貢献活動のひとつ。定期的に、始業前の30分間施設の職員が施設周辺道路のゴミ拾いをします。

② 施設設備（ホール）を開放し、地域の方に利用して頂いています。

また、地域の方が参加できる公開講座の開催もしています。

【これまでの経過】

① 平成25年から、施設周辺の清掃活動を1カ月に1度実施。

② 平成27年から、地区社会福祉協議会等を通じて、職員だけでなく地域の方にも参加を呼びかけ、介護技術向上のための公開講座を年に1度開催。

【活動の効果】

① 崎浦地区には、最近ほとんどゴミが落ちていません。もともと環境美化に関心の高い地域です。

地域の方から「ご苦労様」と声をかけられ、顔馴染になってきました。

② 介護に関する基本的知識や介護用品の利用にあたっての注意点など、職員と共に地域の方が学び気軽に交流できました。



【活動の課題】

① 道路清掃は、各施設が一齐に行うため、日程を事前に決めています。天候が悪いと中止せざるを得ません。

② 公開講座は、平日の日中に開催しているが、地域の方の参加が少ないです。また、講座内容も、地域の方が興味を持つ内容を検討していく必要があると感じています。



特別養護老人ホーム 万陽苑

運営法人：社会福祉法人陽風園
住 所：金沢市三口新町 1-8-1
電 話：076-263-7692
F A X：076-260-0637



除雪ボランティア

◇ 地域清掃活動・除雪活動 ◇

【活動の概要】

降雪時、施設周辺の歩道を除雪機をもちいて通学路の確保に協力しています。

平成30年1、2月の大雪により、高齢者夫婦のみの住宅屋根雪が大量に落雪し、玄関までの通路約30mにわたり積雪が2mを超え、手作業による除雪作業も困難を極めました。息子さんが食料品等を数日に一度の割合で雪を乗り越えて届けているとの情報が入り、男性職員5名にて軽トラに除雪機を搭載し、現地にて2時間程の除雪作業の結果、無事玄関までの歩道を確保し、20日ぶりに玄関より歩いて外に出れるようになりました。



【これまでの経過】

県の補助金にて除雪機を購入したことをきっかけに、町内会長に相談して、除雪時に協力する体制をとりました。また、職員不在の時でも除雪機を貸し出して町内の方が作業できるように、町内の男性の方々に声掛けし作業方法等の指導を行いました。

【活動の効果】

市、県道の車道の除雪はあるが、歩道は確保されず、小中学生が車道を歩かざるをえない状況の中、安全に歩道確保できるので地域住民にとっても喜んでもらえました。また、雪で閉ざされた高齢者夫婦を自宅より救出することもでき、ご夫婦・ご家族にとっても喜んでもらえました。



【活動の課題】



歩行式の除雪機の為、除雪範囲が400～500m程度に限られる事。軽トラを利用することで、遠方の除雪も可能となりましたが、歩行式の中型除雪機のため、積雪量が多いと非常に時間がかかり、体力も消耗します。さらに操作方法が難しく、慣れるまでなかなかうまく除雪できないし、時間もかかります。



特別養護老人ホーム 第二金沢朱鷺の苑

運営法人：社会福祉法人北伸福社会
住 所：金沢市上辰巳町捨字 211-1
電 話：076-229-8181
F A X：076-229-8080

戸室和楽ホーム 地域雪かき応援隊

◇ 地域清掃活動・除雪活動 ◇



【活動の概要】

当施設が立地する俵地区では、高齢者世帯や高齢者の独居世帯が増加傾向にあり、その傾向は今後ますます進むと考えられます。

当施設では、職員が大型の除雪機を活用し「雪かき応援隊」と称し、地域の方々と協力し、地元の高齢者住宅及びゴミステーション、会館周辺など行政による除雪が十分に行き届かない箇所の除雪を行っています。



【これまでの経過】

当施設がある俵地区は中山間地であり、冬季には毎年1m近い積雪がある豪雪地帯です。その上、高齢者率42%と高く、核家族化により一世帯、高齢夫婦世帯が増加傾向にあります。

「雪かき応援隊」は平成23年より活動を開始し、高齢化が進むこの地域において、冬期間の高齢者の自宅での閉じこもりを防ぎ、生活の支えとなるよう除雪作業を応援しています。俵町の高齢者宅を中心に積雪状況を把握し、玄関先の除雪など各家庭の負担軽減を図っています。

【活動の効果】

平成30年の北陸地方の記録的大雪により、この俵地区も例年以上の大雪に見舞われました。全国的に屋根雪による被害、除雪作業中の事故が相次ぐ中、「雪かき応援隊」活動実施により、家庭への注意を喚起するとともに、除雪することで外出可能となり、地域交流はもとより防災対応の観点からも大いに効果があると思われれます。

【活動の課題】

除雪マニュアルの見直しや、地元町会とこまめに相談を重ねながら、より安全かつ効率的な運用を心がけ活動実績を増やしていきたいと考えています。

除雪を行いながらも、地域の住民と声を掛け合いながら、お互いに協力し合える関係性をこれからも築いていきたいです。



特別養護老人ホーム 戸室和楽ホーム

運営法人：社会福祉法人眉丈会
住 所：金沢市俵町口1番地1
電 話：076-232-6511
F A X：076-232-6513

内川小学校

子ども見守りボランティア

◇ 子どもの見守り・子どもたちへの福祉学習 ◇



【活動の概要】

毎月第2・3木曜日の14:45～15:15に内川小学校正面玄関から内川公民館（学童）までの通学路を児童生徒に同行し、帰路での見守り活動を行っています。

なお、児童生徒は小学校の行事等により、全学年の時もあれば、低学年のみの場合もあります。（学校が夏休みなどの休暇期間及びクマ出没情報がある場合は中止。）

【これまでの経過】

法人として取り組んでいる社会貢献活動の一環として、地域に協力できないことがないか公民館へ問い合わせたところ、地域性から小学校下校時の見守りをする人員が日中の午後は少ないという情報を得ました。

そこで、公民館を通して内川スクールサポート隊の活動に参加協力することになり、平成28年5月から活動しています。

【活動の効果】

地域の方々（保護者、学校関係者）から喜ばれています。また、児童生徒たちと顔なじみになり、施設での行事への参加を呼びかけ、高齢者施設の理解を深めています。

また、児童の通学路は職員の通勤路でもあり、交通安全意識の向上につながっています。

【活動の課題】

参加できる職員が限られているので、多くの職員に参加してもらい、地域の方々との関係性を深めていきたいと思っています。



特別養護老人ホーム 第三万陽苑

運営法人：社会福祉法人陽風園
住 所：金沢市三小牛町 24 字 3-1
電 話：076-280-6781
F A X：076-280-0061



小学校児童と施設入居者との交流

◇ 子どもの見守り・子どもたちへの福祉学習 ◇

【活動の概要】

地域の小学校へ介護職員が出張し、小学5年生を対象にした、福祉の授業を毎年実施しています。

また、施設に来てもらい入居者との交流を通じて、高齢者への配慮や福祉の心を養うように心がけています。

【これまでの経過】

20 数年前から毎年秋に開催される地域住民を対象にした「やすらぎの里まつり」への児童の参加を通じて施設と学校の交流を深めてきました。小学校から、5年生を対象にした福祉の授業を施設で行いたいとの依頼がありました。



【活動の効果】

日常にお年寄りと触れ合う機会のない小学生にも、思いやりの心が芽生えています。反対に施設のお年寄りは元気な子どもたちとの触れ合いで元気をもらっています。



【活動の課題】

施設入居者の重度化が進んでおり、子どもたちと交流できるお年寄りが減ってきています。



特別養護老人ホーム やすらぎホーム

運営法人：社会福祉法人やすらぎ福祉会

住 所：金沢市上荒屋 1-39

電 話：076-269-0808

F A X：076-269-2004

いずみ地域の友の会の活動の支援

◇ 地域住民の自主活動の支援 ◇



【活動の概要】

月1回お茶会を開催し、職員の「ためになるミニ講座」(夏場の水分補給、感染症に関して、確定申告についてなどその季節に合わせたものや、地域の方からのリクエストに応えたりという内容で)、地域の方たちの脳トレなどのゲーム、いいね金沢体操、音読、懇談などを実施しています。

1月には、皆さんで新年会を開催しました。



【これまでの経過】

認知症について学びたいという地域の方の声が出てきたため、認知症の学習会をしようと計画しました。職員が講師となり、3回シリーズで認知症の入門編からロールプレイなどを用いて学習しました。

このことを契機に、毎月集まりを持って、自分たちが知らないことを学んだり、お互いに話をしたりしたいという要望になり、毎月第2火曜日の10時から、当施設の地域交流室で「お茶会」として集まりを開催することになりました。

【活動の効果】

自分の認知症への不安や家族の介護の不安の声も出て、「実は私も介護のことで困っていた。」「私も認知症と言われてショックだった。どうしたらいいか不安だったけど、ここへ来たら話もきけるし嬉しい。また誘ってほしい。」など参加者同士の声が聞かれ、お互いの交流や、今まで知らなかった方とのつながりが出来つつあります。

【活動の課題】

お茶会があることや、お茶会への出席を促すような地域への働きかけが必要ですが、まだお茶会の運営で手一杯で、広げることまで至っていません。



特別養護老人ホーム なんぶやすらぎホーム

運営法人：社会福祉法人やすらぎ福祉会

住 所：金沢市弥生3-2-1

電 話：076-241-9600

F A X：076-241-9601

世代を超えた地域交流

◇ 地域住民の自主活動の支援 ◇



【活動の概要】

施設の一室を利用して「ママカフェ」を開催しています。ママカフェでは、離乳食講座やベビーマッサージ、英語教室、寝ぞうアート、産後ヨガ等を行っています。また、施設との交流企画として夏祭りやハロウィンパレード、クリスマスコンサートなども行っています。毎回、5～6組、多い時は10組を超える親子が参加しています。

「ママカフェ」とは…

育児中のリフレッシュを目的に子育ての悩みをママ同士で共有したり育児についての知識を学び合ったりする場であり、お茶をしながらゆっくりおしゃべりをしていただくつろぎの場でもあり、参加者同士が初対面の事も多くママ友づくりの場にもなっています。

対象者…0～3歳くらいまでのお子様とママ

開催頻度…月2回

(第2・4金曜日 13:00～15:00)



離乳食講座

【これまでの経過】

平成28年、育児中の職員が、とあるママカフェで出逢ったママ友達とママカフェイベントグループを結成し、イベント活動を行いました。育児中のママのリフレッシュの大切さや、ママカフェの素晴らしさを発信したいという思いを胸に行った活動でした。

仕事復帰を迎え、その活動を施設側に話していたところ、施設の思い描くイメージ「世代を超えた地域交流」に繋がるとのことから、平成28年5月より施設でママカフェを定期開催する運びとなりました。

赤ちゃんからお年寄りまで幅広い世代が集まる明るい生き生きとした施設を目指して活動を行っています。



寝相アート撮影中！



【活動の効果】



参加者からは「とても楽しい時間を過ごせてリフレッシュになった」「育児の悩みを共感できた」など喜びの声が聞かれています。町内の親子が参加してくれた際には「施設内に入ってみたかったのでうれしい」との声もあり、地域に開かれた施設に向けても良いきっかけになっていると感じています。

そのほか転勤で引越ししてきた為「ママ友をつくりたい」との思いで参加される方や、当施設の育休中職員や職員の家族など様々な方が利用しています。

施設利用者との交流企画を通しては、子供たちと触れ合うことでご入居者の皆さんの笑顔が増え、施設内の活気にもつながっています。

また、活動を通してより多くの方々に当施設を知っていただくことが出来ていると感じています。

【活動の課題】

現在は不特定多数の地域の方々に開催の趣旨を発信し、参加者を募っていますが、今後は周辺地域の方々により多く参加していただけるよう発信方法等も考えていきたいです。

また、ご入居者の皆さんと自然に共存できる環境づくりを更に工夫し、生き生きわくわくした笑顔溢れる施設づくりに活かしていきたいです。



特別養護老人ホーム さくらセンター

運営法人：社会福祉法人西鳳会
住 所：金沢市湊2丁目169番地
電 話：076-237-5313
F A X：076-237-2481

もろえオレンジカフェさくら

◇ 地域住民の自主活動の支援 ◇



【活動の概要】

認知症の方とご家族やご友人の方が気軽に立ち寄れる場となっています。また、認知症や介護保険制度に関する相談・説明等を施設職員がカフェ主催者からの要請時に対応しています。

【これまでの経過】

もろえオレンジカフェさくらの会場提供。(特別養護老人ホーム花小町もろえ 地域交流室)

【活動の効果】

福祉に関する些細な疑問にお答えしたり、地域の方が何に困っているのか、施設ができる事は何かを座談を通して交流や信頼関係を築ききっかけになっています。

【活動の課題】

平成29年6月に始まったばかりの活動であるため、定着と活動の継続について。

認知症カフェ 家族の支えに

金沢初の住民主体型 きょう開設



「介護する家族の張り詰めた気持ちが少しも楽になるように。」
そんな思いから地域住民が主体となって運営する認知症カフェ「もろえオレンジカフェさくら」が10日、金沢市内で初めて開設される。核家族化など家族構成が変化する中、支えを家族にかかると不安主体となって運営する認知症カフェ「もろえオレンジカフェさくら」を増やしていき

初開催に向けて運営の手順などを話し合う運営委員ら＝金沢市諸江町の諸江公民館で

「傾聴で気持ち 和らげたい」



安全で安心できる地域づくりを目指す。
「専門的な指導ができるわけはない。とにかく家族の話を傾聴する。傾聴が大勢を立ち上げる話だ」と、松野茂夫会長の心は力を込める。市の四月現在の高齢化率は25.6%。諸江地区は20.1%で平均より低い。二十年前に比べるとほぼ倍増した。
同会では認知症になっても昔から住み慣れた家で少しでも長く過ごせるような地域にしたい。一〇一三年から独自の年五回ほどの勉強会に取り組み、自分たちでできることを考えてきたという。
カフェは毎月第二土曜日の開催。市内には行政の管轄で地域の包括支援センターが運営する認知症カフェはあるが、平日開催が大半。今回のカフェは患者本人だけでなく、家族の支援に重点を置いて、そのため、休めなどがなく時間のとれる休日にしたという。諸江以外の住民の参加も歓迎しており、松野会長は「地元で話したい」とも話している。思っ、土曜なる他地区からも来やすい」と話す。
運営を支えるのは、民生委員やまちぐるみ福祉活動推進員のほか、地域住民から募集したボランティア。カフェでは傾聴の時間のほか、各回で手遊びやマシク、紙芝居などの催しを準備する。カフェの看板やお菓子を入れるかわりに折り紙の小箱も手作り。カフェの長瀬美知子運営委員長(む)は「あったかい雰囲気、楽しかった、来て良かった」とも話している。
土曜のカフェは午後二時から四時。同市諸江町中丁の特別養護老人ホーム花小町もろえにて。参加費一百円。(織田龍雄)

平成 29 年 6 月 10 日北陸中日新聞掲載



特別養護老人ホーム 花小町もろえ

運営法人：社会福祉法人花木蓮
住 所：金沢市諸江町中丁 154-1
電 話：076-256-1245
F A X：076-256-1246



喫茶カラオケ

◇ 地域住民と施設利用者の交流企画 ◇

【活動の概要】

入居者と近隣の町内の人で、カラオケ好きな同士、交流しています。

開催頻度：毎週金曜日

午後 1 時半～午後 3 時半

(カラオケのみ午後 4 時半まで)

※年末年始・祝日休み、臨時休業あり

開催場所：2 階娛樂室

【これまでの経過】

施設の業務に関わっていた近所の方が、カラオケに参加したことをきっかけに、地域の方々との交流につながりました。

【活動の効果】

参加者同士の交流が生まれ、大声で歌うと盛り上がり、参加する方々の楽しみのひとつになっています。



【活動の課題】

参加者が多い日は、会場が手狭に感じます。



軽費老人ホーム ケアハウス千木の里

運営法人：社会福祉法人千木福祉会

住 所：金沢市千木町木 4 番地 1

電 話：076-257-9300

F A X：076-257-7588



オープンカフェ

～いきいきティータイム～

◇ 地域住民と施設利用者の交流企画 ◇

【活動の概要】

ケアハウスの入居者やデイサービスの通所者へのびのびと楽しんでいただける青空カフェです。緑豊かなフロントガーデンにベンチやテーブル、日除けを配して、ドリンクとお菓子でゆっくりくつろいでいただきます。毎月2回開催。地域住民の方々も参加自由です。

1 ドリンク+地域のお菓子屋や授産所から仕入れたクッキーのセットで、参加費は300円。他の福祉施設によるパン屋も開設しています。

毎回40名程度参加し、高齢者同士のお友達開拓の場ともなっています。冬場は施設内の地域交流ホールに移動します。「オープン」とは、屋外と交流の二つの意味です。

【これまでの経過】

居室やサロン内に閉じこもりがちなケアハウス入居者のマンネリ化解消を図り、気分転換の場を提供したいとの思いから平成28年6月からはじめました。デイサービスの方、さらに地域の方々にも加わってもらえれば楽しい交流の輪が広がると考えました。

【活動の効果】

毎月の開催を心待ちにしている方が多くいます。施設利用者と地域住民との出会い・交流・友達づくりの輪が広がっています。

参加者の心身のリフレッシュにも効果が上がり、表情が生き生きとしてきました。

【活動の課題】

地域住民の方々の参加をさらに増やしていきたいと考えています。



軽費老人ホーム シニアマインド21

運営法人：社会福祉法人洋和会 金沢事業部

住 所：金沢市山科町午 40-1

電 話：076-241-1177

F A X：076-241-1178



地域の交通事故防止活動

～ドライブレコーダーの活用～

◇ その他の活動 ◇

【活動の概要】

平成26年3月から施設利用者の送迎やサービス利用者への訪問、その他事業活動に使用する車両のすべてにドライブレコーダーを配備しています。

平成29年3月に金沢中警察署と交通事故防止協力協定を結び、交通事故などに遭遇する危険性の高い高齢者を発見した場合は警察署へ通報するなど地域の交通安全防止に努めることにしました。

また、職員の安全運転意識の向上につなげ、ドライブレコーダー映像を活用して警察当局による交通安全指導を行なってもらっています。

【これまでの経過】

女性による運転が多い職場特性から、事故発生時の原因調査に役立てたいと考えて全車両にドライブレコーダーを配備しました。

【活動の効果】

職員に安全運転の意識が浸透し、同時に危ない歩行者への注意意識が高まり、子どもや高齢者には「危ないよ！」「横断歩道をわたろうね！」などの声かけにつながっています。

【活動の課題】

ドライブレコーダーの映像解析によって安全運転について職員間で話し合い、注意を促し合う場を定期的に設けたいと考えています。



軽費老人ホーム シニアマインド21

運営法人：社会福祉法人洋和会 金沢事業部
住 所：金沢市山科町午 40-1
電 話：076-241-1177
F A X：076-241-1178

地域貢献活動アンケート調査 調査結果報告書

調査目的

会員施設が持つ資源や機能を活用し、社会的に困難を抱えた方を含む地域住民等に対して、地域における福祉の拠点施設として自主的に取り組んでいる活動「地域貢献活動」の実態を調査する。会員施設の活動実態を取りまとめることで、各施設の活動の更なる発展に寄与することを目的とする。

調査対象

- ・本会会員施設 39 施設
(養護老人ホーム 2 施設、特別養護老人ホーム 33 施設、軽費老人ホーム 4 施設)

調査期間

- ・平成 29 年 9 月 8 日 (金) ～9 月 22 日 (金)

調査方法

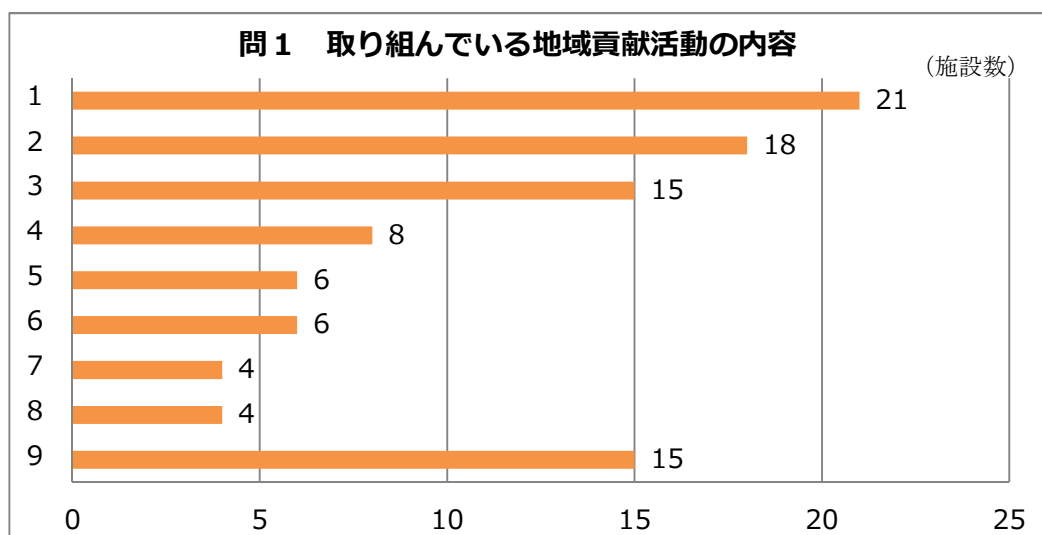
- ・郵送によるアンケート調査の配布、郵送またはメールによる回収

調査結果

- ・回答数 39 施設 / 39 施設 (回答率 100%)

◆問 1 取り組んでいる地域貢献活動の内容 (複数回答)

No	内容	施設数
1	施設を活用した地域住民との世代間交流の取組み	21
2	地域における介護・認知症への支援	18
3	施設の職員を地域の公民館、学校等へ派遣し行う講話活動	15
4	高齢者サロンの取組み	8
5	地域の高齢者等への配食サービス	6
6	生活困窮者への生活支援	6
7	地域見守り活動への参加	4
8	地域の高齢者等への買い物支援や生活上のちょっとした支援	4
9	その他	15

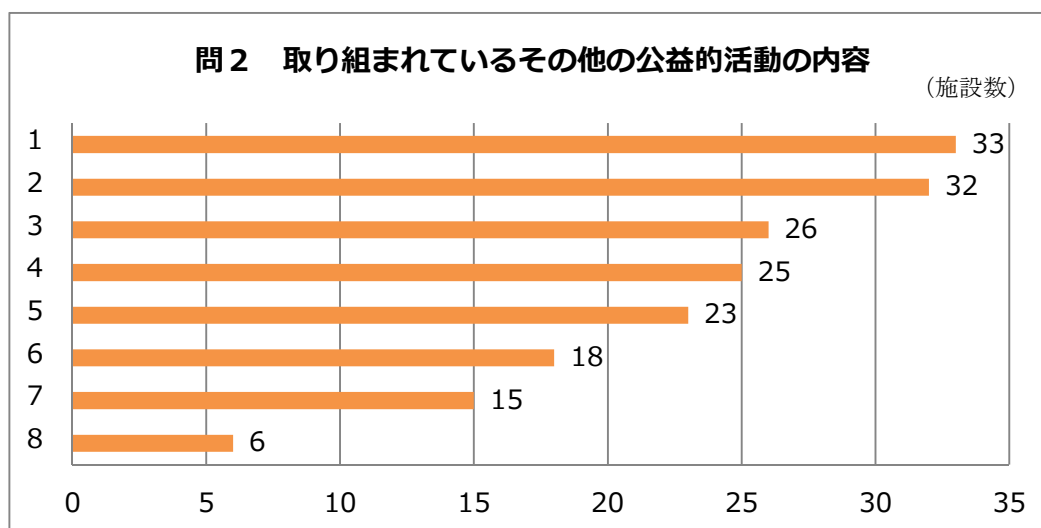


※その他の内容 15件

①清風館(ユニット)、笑いヨガ、講師は外部	⑨地域行事への職員派遣(ボランティア)、行事準備、住民への世話等を行う。
②小中学校のリサイクル活動に協力。 地域が企画した行事への参加。 1日3回バス停までの無料送迎車の運行	⑩地域の小学4年生と歌・レクリエーション等で楽しく交流をはかり、たくさんの「笑顔と思い出」がありました。
③「元気アップクラブ※」の開催(月2回) ※地域の高齢者対象の介護予防教室	⑪施設1階のパブリックスペースを地域住民の公的な会合やミーティングの場として、使用して頂く。
④地域の集会場等で介護教室の実施	⑫中国語講座(当施設に勤務している中国人の介護職員による勉強会)。
⑤校下の小学校の生徒に同行し、帰路での見守りを行っている。	⑬地域包括開催のオレンジカフェに講師協力。
⑥降雪時、施設周辺の歩道を除雪機を使い通学路の確保に協力している。	⑭町内の公園の草むしり、除雪。
⑦最寄りのバス停の掃除。施設から最寄りのバス停付近までの除雪。	⑮地域介護無料相談所。
⑧施設にて看護師による地域住民への講話および介護等の相談会を行う。	

◆問2 取り組んでいるその他の公益的活動の内容(複数回答)

No	内容	施設数
1	ボランティアの受け入れ	33
2	災害時の要援護者の受け入れ	32
3	夏祭り、文化祭、敬老会、スポーツ大会等の開催	26
4	施設や建物の一部(交流室等)、設備の地域住民への貸し出し	25
5	施設職員が地域の町会活動へ参加	23
6	地域の町会や地縁団体等への寄附・寄贈	18
7	施設職員によるボランティア活動	15
8	その他	6



※その他の内容 6件

①地域の清掃活動。	④降雪時における近隣道路の除雪機による除雪や道路清掃への取り組み。
②防災訓練(地震体験車、煙中訓練等)の案内チラシを地域の方にも配る。	⑤毎年5月に「地域交流会」を催している。
③老人会等の施設見学の受け入れ。	⑥「シニアタウン映画会」、オープンカフェ「いきいきティータイム」、「趣味の教室」に地域住民の参加、保育園児や小中学生との交流会(総合学習の受入)。

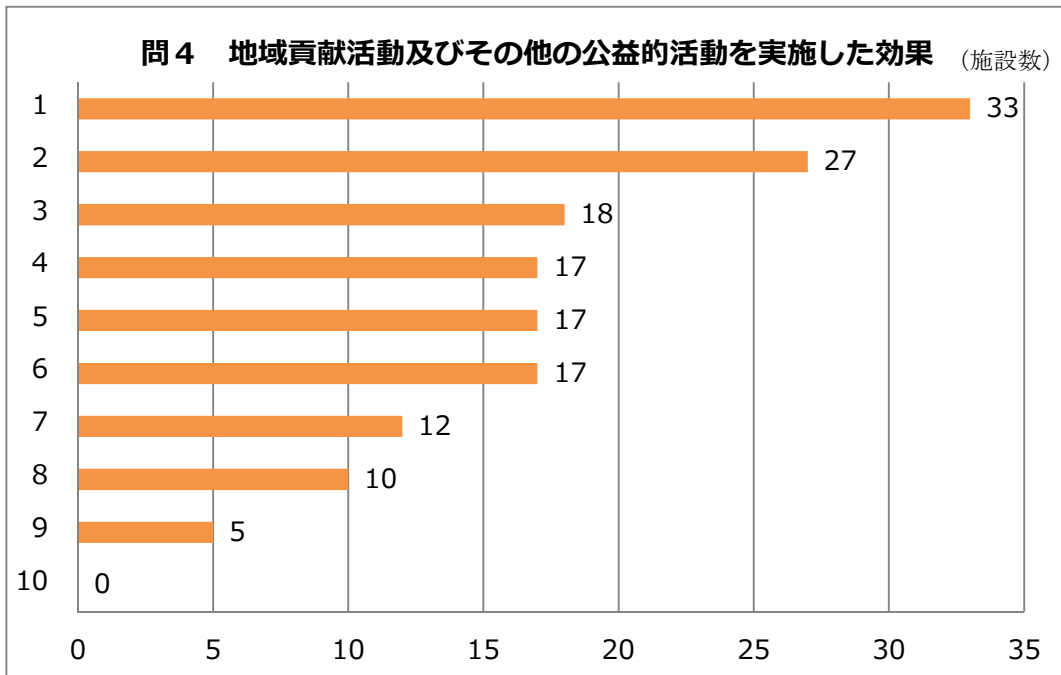
◆問3 特徴的な地域貢献活動・その他公益的活動の内容について(自由記述)

回答施設数 21施設/39施設(53.85%)

活動の概要	施設数
介護予防教室の実施(運動等の指導協力)	5
夏祭り・コンサート・グラウンドゴルフ大会等の開催	3
地域住民の学習会等への協力	2
地域交流室・町屋の開放	2
喫茶・カフェの実施	2
除雪活動	2
地域住民向け交流サロンの実施	1
地域清掃活動	1
地域の防災活動への協力	1
小学生下校時見守り活動	1
小学生と施設入居者の交流	1
買い物支援バスの運行	1
地域内の交通事故防止活動	1

◆問4 地域貢献活動・その他の公益的活動による効果(複数回答)

No	内容	施設数
1	地域、住民との関係構築	33
2	施設・サービスの認知・理解促進	27
3	社会福祉法人の役割・存在意義	18
4	職員の意識改革・待遇改善	17
5	ボランティア等協力者の増加	17
6	利用者にとっての喜び	17
7	地域からの相談増加	12
8	地域課題・ニーズの把握	10
9	利用者の増加	5
10	その他	0



◆問5 地域貢献活動に取り組むにあたって課題と考えている点 (自由記述)

課題 (回答施設数)
人材不足 (6)
地域の課題やニーズに関する情報収集の仕組み。(5)
施設の認知度 (4)
地域との関係性の構築 (4)
費用や職員の勤務体制の都合から頻回に行事の実施ができない。(2)
地域の事業協力者・担い手の確保 (2)
防犯対応。(1)
担当職員の固定化防止 (1)
講座参加者は民生委員等福祉関係者が多く、一般の参加者が少ない。(1)
個人情報の取り扱い (1)
入居者が参加できる仕組みの検討 (1)
地域包括支援センターとの住み分け・役割分担 (1)
地域貢献活動のメニューの開発 (1)

◆問6 今後取り組みたいと考えている地域貢献活動の内容 (自由記述)

活動の概要 (回答施設数)
一般の地域住民対象の行事や防災講座等の開催。(4)
地域行事への参加・手伝い。(3)
町会の防災講座へ職員が参加。(2)
地域住民向けに設備の開放。(2)
地域の中に気軽に集える「居場所」作り。(2)
地域住民への食事の提供・配食サービス。(2)
地域における介護・認知症支援。(2)

地区社協広報誌への掲載等地域内の様々な媒体を通じた施設の周知。(1)
コミュニティカフェの設置。(1)
地域の高齢者世帯の除雪ボランティア。(1)
認知症サポーターキャラバンメイトとしての職員派遣。(1)
地域見守り活動への参加。(1)
地元の小学校・保育園との交流。(1)
裁縫分野が得意な入居者に雑巾を作っていただき、地域の必要としている機関へ提供。(1)
主に在宅サービスの利用者を対象とした取組。(1)
金沢市のボランティアポイント制度事業に参加し、ボランティア受け入れの協力を継続。(1)
地域のまちづくりや地域福祉に関するリサーチと参画。掘り起こしで出てきた課題に対しての活動。(1)
町会のバス停周辺の草刈り、ゴミ拾い、バス停の清掃を継続して地域との関係性を構築したい。(1)
産廃以外の資源ごみ（段ボール・新聞紙等）を町会資源回収に出し、町会の収入増加に寄与する。(1)
運動教室（やさしい機能訓練）に低料金で地域の要支援者等の参加を促す。(1)

◆問7 他法人・他施設と共同で取り組みたい活動（自由記述）

活動の概要（回答施設数）
行方不明高齢者等の捜索活動・システム化。(4)
近隣エリア内の他施設との共同取組の検討。(2)
障害福祉サービス事業所との連携。(2)
グループ内の様々なサービスが合同でできる取組みの検討。(2)
地域住民誰が気軽に集える居場所づくり。(1)
小中学生への福祉教育活動。(1)
他分野の社福法人との連携した相談窓口の運営。(1)
認知症カフェ。(1)
職員同士の交流会。(1)
高齢者・障害者・子どもが交流出来る場づくり。(1)
他の地域密着型施設と情報交換し、必要とされる活動の検討。(1)
法人を越えて情報を得る場（会議）の継続。(1)
高齢者と家族向けに様々なサービス内容等の説明。(1)
地区の納涼祭等への参加。(1)

老人福祉施設連絡会会員名簿

No.	種別	施設名	法人名	住所	電話	F A X	
1	養護	向陽苑崎浦	(福)陽風園	三口新町1-8-1	263-7691	260-0636	
2		向陽苑木曳野	(福)陽風園	木曳野4-114	268-6541	268-6551	
3	特養	万陽苑	(福)陽風園	三口新町1-8-1	263-7692	260-0637	
4		寿晃園	(福)中央福祉会	鞍月東1-19	237-8300	237-0318	
5		第二万陽苑	(福)陽風園	大桑町中ノ大平18-25	243-0101	243-6703	
6		石川県八田ホーム	(福)石川県社会福祉事業団	八田町東912	257-2333	257-2348	
7		さくらセンター	(福)西鳳会	湊2-169	237-5313	237-2481	
8		第三万陽苑	(福)陽風園	三小牛町24字3-1	280-6781	280-0061	
9		やすらぎホーム	(福)やすらぎ福祉会	上荒屋1-39	269-0808	269-2004	
10		金沢朱鷺の苑	(福)北伸福祉会	岸川町ほ5	257-7100	257-7200	
11		第二金沢朱鷺の苑	(福)北伸福祉会	上辰巳町拾字211-1	229-8181	229-8080	
12		千木園	(福)千木福祉会	千木町林3-1	257-0950	257-0951	
13		中央金沢朱鷺の苑	(福)北伸福祉会	広岡2-1-7	234-7878	234-7722	
14		彦三きらく園	(福)希清軒傳六会	彦三町1-8-8	223-6611	223-6638	
15		萬生苑	(福)久楽会	利屋町は64-1	257-8111	257-8110	
16		戸室和楽ホーム	(福)眉丈会	俵町11-1	232-6511	232-6513	
17		いずみ園	(福)いずみ福祉会	増泉4-4-28	245-5500	245-5536	
18		第2千木園	(福)千木福祉会	観法寺町へ74-1	258-6900	258-6960	
19		やすはら苑	(福)金沢西福祉会	下安原町東1458-1	240-6611	240-6670	
20		なんぶやすらぎホーム	(福)やすらぎ福祉会	弥生3-2-1	241-9600	241-9601	
21		金澤五番丁	(福)眉丈会	下本多町五番丁14番地	262-1165	262-1159	
22		朱鷺の苑西インター	(福)北伸福祉会	森戸2-20	249-3331	249-3332	
23		輝	(福)千授福祉会	南森本町ワ53-1	257-7800	257-3222	
24		アルカンシエル木曳野	(福)康久会	木曳野3丁目286番地	268-5777	268-5772	
25		ゆうけあ相河	(福)中央会	西泉6-136	245-1150	245-1151	
26		たつき苑	(福)達樹会	御所町2-302	253-3661	253-3667	
27		こころ のだの里	(福)こころ	野田2-261	255-7556	255-7557	
28		まほろば四十万	(福)まほろば	四十万3-288	296-0301	296-0302	
29		けんろく苑田上	(福)兼六福祉会	田上本町2-159	222-7700	222-7710	
30		第三千木園ひきだ	(福)千木福祉会	疋田3-58	253-1616	253-1618	
31		福増苑	(福)先学会	福増町南1221	269-0035	269-0036	
32		花小町もろえ	(福)花木蓮	諸江町中丁154番地1	256-1245	256-1246	
33		礎	(福)千授福祉会	錦町2-27-1	254-5500	254-5559	
34		金澤備中	(福)さくら福祉会	材木町21-21	231-3939	231-3936	
35		みんまのさと	(福)三馬福祉会	三馬1-207	225-3375	225-3070	
36		軽費	ケアハウスあいびす	(福)北伸福祉会	北塚町西440	240-3366	240-3377
37			ケアハウス千木の里	(福)千木福祉会	千木町木4-1	257-9300	257-7588
38	ケアハウスシニアマインド21		(福)洋和会 金沢事業部	山科町午40-1	241-1177	241-1178	
39	ケアハウス朱鷺の苑やわらぎ		(福)北伸福祉会	本町1丁目6番1号やわらぎ金沢	223-1121	223-1141	
40	ケアハウス朱鷺の苑かがやき		(福)北伸福祉会	米泉10-1-159	249-0008	249-0031	

■事務局 社会福祉法人金沢市社会福祉協議会 金沢市高岡町7-25金沢市松ヶ枝福祉館内 電話231-3571 F A X 231-3560

<発行>

社会福祉法人金沢市社会福祉協議会 老人福祉施設連絡会

【事務局】〒920-0864 金沢市高岡町 7-25 金沢市松ヶ枝福祉館内
電話 076-231-3571 FAX 076-231-3560

(平成30年5月)